

■■認定校だより【富士教育訓練センター】■■



専門工事業者の熱意で設立

富士教育訓練センター（以下、「訓練センター」と略す）は、静岡県富士宮市根原、富士西麓の標高900メートルの自然豊かな環境の中にあります。もともと旧建設省建設大学校朝霧校があったところです。この施設29棟と敷地約5万㎡を活用して、建設専門工事業者らが技能者の教育訓練を自ら行おうという熱意から訓練センターを実現させました（ただし、施設のうち宿泊棟、共用棟、本館、教室棟は平成30年までに建て替えています）。

訓練施設の運営を担う団体として設立した「全国建設産業教育訓練協会」が静岡県知事から職業訓練法人の認可を受けて、平成9年4月に訓練センターが開校しました。令和5年度末までで延べ100万人の皆様にご利用いただいています。3年後には設立30周年を迎えます。現在の会長は3代目で、一般社団法人日本機械土工協会の山梨敏幸会長が務めています。

オーダーメイドの教育訓練も実施

訓練センターの教育訓練は、共同教育訓練と独自教育訓練の2本柱となっています。共同教育訓練は、土木、建築、内装など初心者から中級向けのコースで、一般募集することから誰でも参加できるものです。独自教育訓練は企業や団体のニーズによるオーダーメイドの教育訓練です。この他、建設業で必要となる技能講習（22種）や特別教育等（16種）も行っています。また、訓練センターの大きな特色は、全寮制による共同生活を送ることで協調性やコミュニケーション能力を養っていることです。



富士山のふもとで、広い実習場を利用した技能実習重視の教育訓練



全寮制による共同生活で、職業人としての心構えも学ぶ

ものづくりは人づくり そして思い出づくり

設立当初から訓練センター開校の精神に「ものづくりは人づくり」、さらに「そして思い出づくり」を掲げています。訓練センターを訪れる方々、特に若年者に対して、技術・技能

に関する教育訓練だけでなく、あいさつをはじめ職業人としての心構えやコミュニケーションの取り方など「人づくり」にも取り組んでいるのです。そうした訓練センターでの学びや生活が長い職業生活の中に良い「思い出」となってほしいと願うものです。

積算の講義は共同教育訓練で3コース

訓練センターでの積算の講義については、どなたでも受けられる共同教育訓練の場合、「建築施工管理基礎：積算工事原価」、「建築施工管理中級：積算工事原価」、「管工事施工管理基礎：積算」の3コースを設けています。

また、個別の企業が単独で行う独自教育訓練（オーダーメイド）でも、積算、原価計算、躯体数量積算などを取り入れています。中には、公益社団法人日本建築積算協会の積算士補試験をコース最終日に実施している企業もあります。



ゼネコン出身者らが講師を務める積算の授業の様子

積算を担当する講師は、ゼネコン出身の方や、建築士事務所を営んでいる建築士の方が務めています。

訓練生は新入社員が多いことから、講義は積算を行うために必要な建築に関する基礎的な知識、建築用語、計算を行うための電卓の使用法をはじめ、積算に関する知識、資材等の原価、原価からの見積り作成といった内容となっています。演習用の図面からコンクリート数量の拾い出しを行うケースもあります。

テキストは、日本建築積算協会発行の建築積算と建築積算(別冊)を使用するコースもありますが、ほとんどが講師独自の資料を使用しています。

【富士教育訓練センターの所在地・連絡先】

〒418-0101 静岡県富士宮市根原 492-8

TEL：0544-52-0968 FAX：0544-52-1336

営業時間：平日午前 8 時～午後 5 時

ホームページ URL：https://www.fuji-kkc.ac.jp/

〈アクセス〉

・新幹線をご利用の場合

東海道新幹線新富士駅よりタクシーで 40～60 分。同じく新富士よりバス（富士山駅行）で約 60 分（「道の駅朝霧高原駅」下車）

※新幹線は「こだま」のみの停車となります。

・お車をご利用の場合

中央自動車道・・・河口湖インターより、国道 139 号直進（28km）約 40 分

東名高速道路・・・富士インターより、西富士道路経由、国道 139 号直進（28km）約 45 分

新東名高速道路・・・新富士インターより、西富士道路経由、国道 139 号直進約 45 分

※道の駅朝霧高原の隣です。

（了）